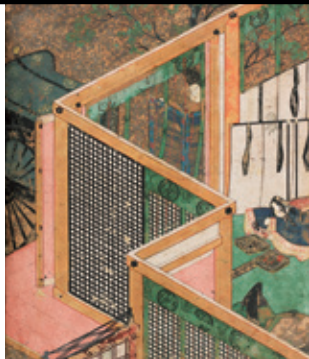


《伊勢物語図色紙》室町時代 15世紀

あ



う

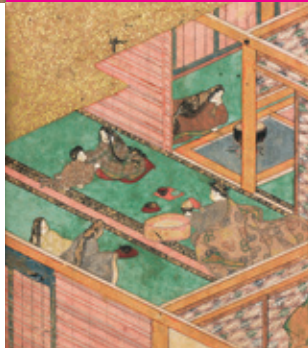


物

V. Delighting in
Tales and Poetry



岩佐又兵衛《堀江物語絵巻》
江戸時代 17世紀



そ



た

(伝)前嶋宗祐《小野小町図》
室町時代 16世紀



語



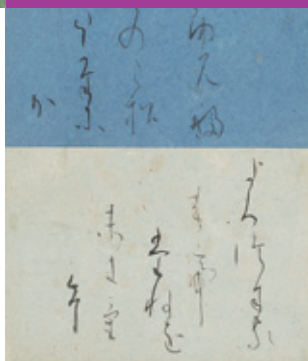
《四十二の物あそび絵巻》
江戸時代 17世紀



中之島香雪美術館 開館記念展

「珠玉の村山コレクション」

く愛し、守り、伝えたく



(伝)小野道風《雑色紙》平安時代 10世紀

ぶ

に

と

中之島 香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

休館日 | 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日) ※年末年始 12月29日~2019年1月7日は休館

開館時間 | 午前10時~午後5時 (入館は午後4時30分まで) 会期中、展示替えあり

入館料 | 一般900(700)円/高大生500(350)円/小中生200(100)円

※()内は前売り(一般のみ)・20名以上の団体料金

主催 | 公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社、朝日放送テレビ

古清水《色絵佐野波形香炉》
江戸時代 18世紀



2018. [土] 2019. [月・祝]
12/15 _ 2/11

開館記念展の最後は「物語」と「うた」です。村山龍平の美術品収集の中心は、刀剣、茶道具、仏教美術ですが、「物語」や「うた」を主題とすることの多い「やまと絵」もコレクションに彩りを添えています。龍平は、手本を写しただけのものとして評価が高くなかった近世以降の作品も含めて、中世から近代までのやまと絵を丁寧収集しています。明治四十二年（一九〇九）には、やまと絵を大きく取り上げた「大和絵特別陳列」が京都帝室博物館で行われました。龍平はその展示に所蔵品を三点出品するなど、研究や普及に積極的な姿勢も見られます。

本展では、「物語」と「うた」を主題とする絵画や書、工芸品を展示します。明治三十二年（二八九九）の『國華』に掲載されて以来の紹介となる「伊勢物語図色紙」や、初公開の「源氏系図」、我々もよく知る浦島物語の絵巻など、村山コレクションの知られざる一面をお楽しみください。



《小倉百人一首歌かるた》江戸時代 19世紀



《源氏系図》室町時代 16世紀



酒井抱一《十二月景物図短冊》江戸時代 18〜19世紀



池田孤村《赤染衛門百人一首歌意図》江戸時代 19世紀



《浦島物語絵巻》江戸時代 17世紀

中之島香雪美術館開館記念 連続講演会

第7回 | 2018年12月22日[土] 14:00～15:30 (13:30受付開始)

四辻秀紀氏 (徳川美術館 学芸部 部長)

講演会 「うたと物語の美術」

○会場 | 中之島会館

(大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階、中之島香雪美術館隣)

○参加料 | 1,300円 (美術館入館料含む) ○定員 | 250名

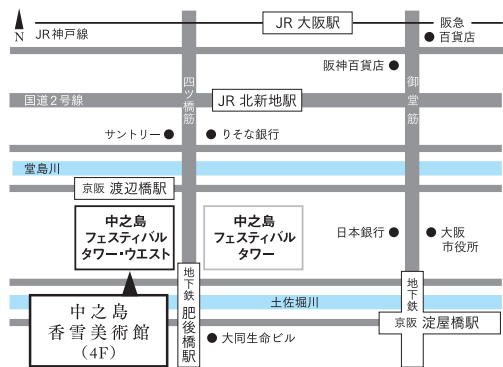
【応募方法】○往復ハガキ (1枚で2名様まで応募可能) に、参加希望人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送ご応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。応募者多数の場合は抽選となります。当選者には、返信ハガキで参加証を郵送します。○宛先: 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館 四辻秀紀 講演会係 ○締切: 12月1日消印有効 ○美術館は午前10時開館です。講演会前に展覧会をご覧いただくことも可能です。

◎ギャラリートーク (学芸員による展示解説)

12月23日[日・祝]、2019年1月20日[日] いずれも15:30～

【次回展】特別展「明恵の夢と高山寺」2019年3月21日[木・祝]～5月6日[月・振替休日]

香雪美術館(神戸・御影) 展覧会情報 | 四世梅若実襲名記念「幽玄の世界への誘い」(仮) 2019年2月26日[火]～5月6日[月・振替休日]



〈アクセス〉○地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅4番出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12番出口直結
○JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分
○地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅7番出口より徒歩5分
○JR東西線「北新地」駅11-5出口より徒歩8分

中之島香雪美術館
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art